

長岡市窓口キャッシュレス決済導入業務委託仕様書

1 委託業務名

長岡市窓口キャッシュレス決済導入業務

2 履行期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

※指定納付受託業務に係る契約については、業務の開始に合わせ別途締結することとする。

3 設置箇所及び設置台数

別紙1のとおり

4 整備スケジュール（予定）

スケジュール	内容
7月上旬	契約締結
7月中旬～9月下旬	機器調達、納品、設定、研修
10月上旬	キャッシュレス決済開始

5 業務内容

市役所窓口での証明書発行手数料などにおけるキャッシュレス決済導入に伴う指定代理納付及び必要な機器の調達・初期設定業務

6 調達機器

調達機器は、調達時点における最新機種の新品とし、原則当市の買い取りとする。また、見積額にはこれらの費用を含めること。

また、インターネット回線について、有線及び無線のいずれの方法でも接続できることが望ましい。

(1) オールインワン決済端末

ア 「7 キャッシュレス決済」に示すキャッシュレス手段に対応可能であること。

イ 納入時は、「(3) POSレジアプリケーション」をインストールし、長岡市が指定する手数料等の種類及び金額を登録したうえで、POSレジとして利用できるようにすること。

ウ カスタマーディスプレイに支払額等を表示できること。

(2) レシートプリンタ

ア レシートプリンタから納付者へレシートの発行が可能であること。また、レシートには、市章、窓口の名称、手数料等の名称など任意の文字印字が可能であること。

イ レシートプリンタより、取引情報や手数料等の種類別の集計をジャーナル形式で出力できること。

(3) POSレジアプリケーション

ア 「(1) オールインワン決済端末」に適合し、動作保証されていること。

イ 定期バージョンアップやバグ修正等の保守に無償で対応すること。

ウ POSレジ集計データは、クラウドサーバーに長期保管されていること。

エ 手数料等の種類は、部門別の区分設定を行うことができるなど、操作を効率よく行うことができること。

オ キャッシュレス決済データとの連携機能を有すること。

カ POSレジ端末ごとに各種集計（手数料等の種類、決済種別、月別・日別、金額等を想定）が可能であって、CSV形式などで出力できること。なお、出力方法は、当市業務端末からPOSレジアプリケーションのクラウドサービスへアクセスし、クラウドサーバ上からダウンロードすることを想定している。

キ 決済誤り等の返金処理が容易に行えること。

ク インボイス制度に適用していること。

(4) 自動釣銭機

ア 「(1) オールインワン決済端末等」、「(3) POSレジアプリケーション」と連携し、現金決済処理ができること。

イ 取り扱う釣銭用現金の自動カウント機能を備えていること。

ウ 設定した金種別の釣銭と売上金を分けてそれぞれ一括回収できる機能を備えていることが望ましい。

エ 停電時、緊急時に手でドロアの開閉ができること。

オ 現金投入口を納付者側に向けたセミセルフレジ方式を実現できること。

(5) 機器設置用部品及び付属品一式

(1)から(4)の設置及び運用に必要な機器、その他本業務の履行に必要な機器及び付属品を調達すること。

7 キャッシュレス決済

次のとおりクレジットカード等による決済が可能であること。なお、事務処理の効率化の観点から、すべての決済手段を1社の指定納付受託者から納付されることが望ましい。

(1) クレジットカード

VISA、Mastercard、JCBのすべてに対応可能であること。

(2) 電子マネー

交通系 IC カード、nanaco、WAON、iD のうち 2 種類以上に対応可能であること。

(3) コード決済

PayPay に対応可能であること。また、楽天ペイ、d 払い、auPAY のうち 1 種類以上に対応可能であること。

8 指定納付受託業務について

- (1) 令和 3 年度の導入予定窓口における証明書等取扱実績は別紙 2 のとおり。
- (2) 受託者は、地方自治法 231 条の 2 の 3 第 1 項の規定により収納代行事業者を指名し、指名された収納代行事業者は、当市の受託者となること。なお、コンソーシアム方式での応募の場合、共同提案者を指名する方法でも構わない。
- (3) クレジットカード決済の納付方法は、納入義務者等に代わり「立替払方式」とする。
- (4) 収納金については、毎月末日を締日として集計し、事前に明細を発行した上で、契約書に定める期日までに本市の指定口座に振り込むこと。なお、入金日及び指定の入金口座は本業務の契約締結後に双方協議のうえ決定する。
- (5) 収納金を振り込む際の振込手数料は、指定納付受託者が負担すること。
- (6) 各決済ブランドの利用に必要な登録手続きを代行すること。

9 キャッシュレス決済手数料

キャッシュレス決済に係る指定納付受託者の取扱手数料は、指定納付受託者が発行する毎月の請求書により、キャッシュレス決済手段及び決済ブランドの種類を問わず、毎月支払うことを原則とする。

なお、指定納付受託者が、収納金から指定納付受託行為の取引手数料を差し引いた金額を本市指定口座に振り込む方法をとることも可能とする。

10 保守・サポート体制及び研修

(1) 保守

通常の使用で故障した場合は次に掲げることについて、当市の窓口業務に支障をきたすことがないようにすること。

ア ハードウェア、ソフトウェアを含めたシステム全体の保守管理を行うこと。

イ 障害発生時の対応と連絡方法等、サポート体制を明確にすること。

ウ 不具合が生じた場合は技術者の派遣等により速やかに対応すること。

(2) サポート体制

その他運用サポート等については、企画提案書にて提案を行うこと。

(3) 研修

ア 機器操作等に関して、マニュアルを提供すること。

イ 運用開始前に本市職員への機器操作研修を実施すること。なお、実施スケジュール

及び実施方法については、当市と受託者で協議のうえ決定する。

1 1 その他

- (1) 導入場所において、利用者にキャッシュレス決済が可能であることを案内するため、取扱いのアクセプタンスマークを受注者の負担により掲示すること。
- (2) 導入スケジュール、各種設定内容、設置場所、機器の動作確認等の内容については、当市と協議の上決定すること。
- (3) 本仕様に定めのない事項及び疑義の生じた事項については、当市と受託者の協議の上決定すること。

1 2 守秘義務の遵守

- (1) 本サービスを提供するうえで知り得た秘密に対する守秘義務を遵守すること。この守秘義務は、契約終了後も課されるものであり、従事する者が離職した場合も同様に遵守させること。
- (2) クレジットカード情報等の個人情報について、契約期間はもとより契約終了後であっても保管、管理に万全を期し、漏洩防止のため適切な措置を講じなければならない。
- (3) 当市が提供する一切のデータ、資料等を本サービス提供以外の目的で使用、複写、複製、または第三者に提供してはならない。
- (4) 受託者は、本サービス提供に係る業務の全てを一括して第三者に委託してはならない。ただし、業務の一部について事前に申請し、当市の承諾を得た場合には、この限りではない。

1 3 問合せ先

長岡市DX推進部行政DX推進課 安藤

電 話 0258-39-2205

メール itp@city.nagaoka.lg.jp